

1月の予定		
1	月	年始休暇
2	火	年始休暇
3	水	年始休暇
4	木	特別保育
5	金	特別保育
6	土	特別保育
7	日	
8	月	成人の日
9	火	
10	水	茶道
11	木	鏡開き
12	金	もちつき
13	土	大掃除（職員）
14	日	
15	月	
16	火	E.E.
17	水	音楽・運動
18	木	1・2月生誕生会
19	金	YY
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	音楽・運動・茶道
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	YY
30	火	E.E.
31	水	音楽

2月の主な予定

2日 豆まき集会
23日 お弁当の日
ドッジボール交流【たいよう組】
その他 避難訓練・身体測定

かのんだよい

平成30年

1月号

あけましておめでとうございます。

年末年始のお休みはいかがお過ごしでしたか？新年、子どもたちは満ち足りた顔で元気よく登園してきました。きっと家族で過ごしたお正月休みが楽しかったのでしょうね。保護者の方はいつもの仕事等の疲れとはまた違う疲れが出てきているかと思いますが、子ども達にとっては園での生活とはまた違った充実感があったのだと思います。このような長期の休みでご家族と一緒に過ごす機会は、たまにあると子どもたちがグッと成長するから面白いです。

さて、寒い冬は感染症流行の季節でもあります。かのんでは色々と対策を講じておりますが、12月は乳児クラスで溶連菌と手足口病が流行してしまいました。しかし、インフルエンザについては今のところ職員0名、園児1名の感染に留まり、収束しています。保護者連絡後の早いお迎えと受診、そして園へのご連絡に協力して下さったおかげで、感染拡大の事態にはなりません。ありがとうございました。なお、12月は姉妹園や近隣施設でインフルエンザが大流行していました。まだしばらくは流行期ですから、一緒に気を付けていきましょう。

ショコラとのお別れ



平成21年7月当時のショコラ



平成21年、故雅貴園長先生に連れられ、かのん保育園にやってきたうさぎのショコラ。

昨年12月4日、永眠いたしました。

園児・職員だけでなく、保護者の方、卒園児や元保護者の方、たくさんの方が別れを惜しんでくれました。

かのんのみんなをずっと見守ってくれていたショコラ。

さようなら。ありがとう。

新入園児のお知らせ

1月より、新しいお友だちが入園します。※つき組2名
よろしく願います。（お名前はクラスだよりに記載します）

もちつき 1/12（金）

1月12日（金）にはもちつきをする予定です。お餅を喉につまらせないことと衛生面には十分に気を付けて行いたいと思います。もちつきを実施しないところも増えているようですが、日本の伝統行事に触れて、子どもたちが楽しめるようにと考えています。

ただし、次のような感染症対策をとらせていただきます。

- ・子どもが食べるお餅は、餅つき機で作ったものです。実際についたお餅は、子どもの口には入りません（ただ、もち米を蒸かす工程はもちつき機ではなく外の蒸籠で行います。また、「おふかし（つく前の蒸したもち米）」は子どもたち（そら組以上）に食べてもらう予定です）。
- ・「お持ち帰り用のお餅」はありません。

実習生のお知らせ

1月29日から2月9日の間、鶴見短期大学1年生3名が、実習のため保育に入らせていただきます。よろしく願います。

クリスマス会のアンケート

先月のクリスマス会では、多くの方のご来園、ご協力ありがとうございました。どのような姿であれ、子どもたちが得たものは少なくなかったと思います。

保護者の方々のアンケートもありがとうございました。全職員が読ませていただいております。感想・労い・励まし・感謝の全ての言葉は、とても良い励みになっております。今年は特に「良かった」という声が多く、嬉しいです。ありがとうございました。

以下、一部のアドバイス・ご意見・質問をご紹介します、お答えします。

※要約の都合上、多少表現を変えています。

- ・プログラムの時間の目安を知りたい、タイムテーブルがあると保護者の行動の予定が立てやすい
→来年度から取り入れてみたいと思います。
- ・終了時間が遅いので、正午前に終わってほしい
→申し訳ございません。12時までに終了するよう目指します。
- ・優先席について、早いもの勝ちの形で殺気立っていて怖いし、揉め事も避けたい。入場の整理券制等を導入できないでしょうか？
→整理券制導入についてはハードルがありますが、（職員人数上の制約が許せば）通行整理や誘導する職員を配置することはできるかもしれません。来年度検討してみたいと思います。
- ・会開始前の諸注意についてのアナウンスについて、事前に手紙等で知らせれば不必要ではないかという意見と、良かったという意見がありました。
→注意喚起という側面から、会開始直前のタイミングでアナウンスさせていただけたらと思います。また、このアナウンスも開始前の一つのプログラムとして捉えていただきたいと思います。注意事項に耳を傾けていただきながら、保護者の方々へも観る準備と心構え、そしてマナーを整える時間にあてて下さい、という意味を込めています。というのは、クリスマス会はショーではありません。自身の子どもや大事なお友だちたちが緊張した気持ちで迎え、真剣に準備してきた場であり、園と保護者の協働による「育ちのための仕掛けの場」でもあると考えています。ですから、保護者の方々には「お客さん」ではなく「観る準備と心構えを備えたお客さん役」として、子どもたちの育ちに貢献していただきたいと思います。
- ・上手側に寄ってしまうとビデオ撮影で入りづらいので、下手側に寄せてみてはどうか。
→リハーサル時に撮影者の目線でも確認していきたいと思います。
- ・セリフが難しそうな印象を受けた
→セリフが難しく理解していないのであれば、ただの押し付けになってしまいますよね。セリフの解説だけでなく、子どもと相談しながら、役を演じる子ども自身の個性に合ったセリフにするという姿勢を見直していきたいと思います。
- ・サンタの正体
→今年度のサンタは、保育用品を扱う㈱ジャクエツの山崎さんに扮してもらいました。12日のおもちつきにもお手伝いに来ていただく予定です。
- ・クリスマス会の開始後、玄関が開けっ放しだった時間があった
→不審者対策の観点から問題がありますので、来年度からは気を付けたいと思います。